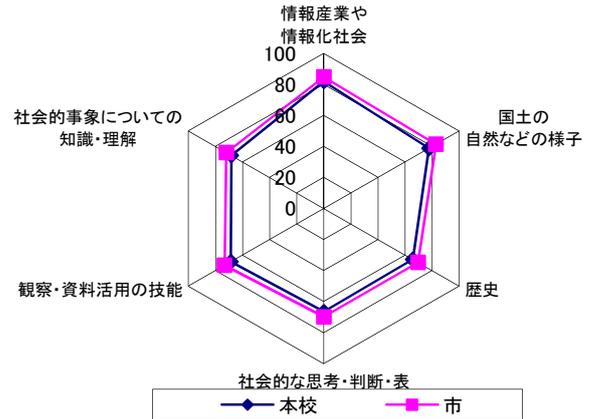


# 宇都宮市立宝木小学校 第6学年【社会】領域別／観点別正答率

## ★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	情報産業や情報化社会	81.9	84.7
	国土の自然などの様子	77.6	82.7
	歴史	65.6	69.5
観点別	社会的な思考・判断・表現	66.5	69.9
	観察・資料活用 of 技能	68.7	73.3
	社会的な事象についての知識・理解	68.3	71.9



## ★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
情報産業や情報化社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディアの種類とその特色については、理解している。しかし、情報ネットワークについて、考察することが苦手である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童に身近な社会とのかかわりについては関心も高く、自分の問題として判断したり、考察したりすることが容易であると考えられる。他の領域でも、児童にとって身近な教材を準備し、指導していく。</li> </ul>
国土の自然などの様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境を守る取り組みについて判断することはできるが、資料を読み取り、林業の現状を把握することは苦手である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図や写真、グラフなど、複数の資料を比較し、それぞれ資料からわかることを細かく読み取らせながら、比較するポイントをおさえ、共通する点や具体的な違いを考えさせる。</li> <li>身近な環境問題に目を向けさせ、国土の保全や水資源の涵養のための森林資源の重要性や環境保全のための国民一人一人の協力の必要性を理解させる。</li> </ul>
歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化と学問については、どの時代も正答率が高いが、政治や暮らしについての正答率は低い。</li> <li>資料をもとに時代の様子を把握したり、反対に、その時代の様子を表す資料を指摘したりする問題の正答率が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>もう一度時代の流れや、日本と世界各国とのかかわりなどを年表や地図、関係図などまとめ直して復習する。</li> <li>各時代の代表的な歴史事象だけでなく、人物や政治、文化、外国とのかかわりなど、テーマごとに年表などにまとめる活動を取り入れる。</li> </ul>